

# 河川のにぎわい空間づくりについて語り合う 「ミズベスクール6」を開催します！

主催	加古川市・国土交通省近畿地方整備局（共催）
日時	令和5年1月27日（金） 午前10時00分から午後5時00分まで 受付：午前9時30分から 事前申込制／先着50名／申込締切：1月18日（水）中
場所	加古川市民交流ひろば（加古川町篠原町21-8 カピル21ビル5階）

内容

## PROGRAM

1月27日(金)  
10:00-17:00  
(受付9:30~)

### ミズベスクール6

**水辺と水辺につながるまちなかの現地視察**  
10:30~12:00

市担当者が加古川河川敷やそこにつながるまちなかで取組や市民団体との関わりを説明します。

**トークセッション**  
13:00~14:00

“加古川の水辺活用”で官民の連携が進んでいる背景や行政としての想いについて語ります。  
◎テーマ「ミズベリングやかわまちづくりをやりようと思った動機は？自治体の方々がやる気になったのはどうして？」  
【登壇者】水辺総樹 岩本雄史氏、加古川市市民協働部 山野貴史氏、姫路河川国道事務所 春藤千之氏

**市民団体グループインタビュー**  
14:00~15:00

加古川河川敷やまちなかで賑わいを取り戻す取組に参画する団体に協力して頂き、リレー方式でのインタビューを通じて、相手の本質的な意見や考えを引き出す手法を学びます。  
◎インタビュー内容「水辺で実践していること、参画した理由、多様な立場の人との関わり方」等  
【参画団体】・NPO法人シミンスサイズ(かわのまちマーケット主催) ・一般社団法人さすな(加古川河川敷大道芸フェスティバル主催) ・加古川スケートボード協会(わくわくプロジェクト主催) ・green walkers(加古川 RIVERSIDE FITNESS FESTA主催)

**加古川市取材の編集会議**  
15:00~16:00

加古川河川敷やまちなかの取組・官民の関わりについて「見て、聞いて、感じた」結果をグループでまとめて、班毎で発表を行い、官民連携で水辺を活用する上で大切なことは何かを学びます。

**参加団体**

	<p>今回で6回目の開催となる「ミズバスクール6」の開催地に、加古川市が選ばれました。興味、関心のある方のご参加をお待ちしています！</p> <p>&lt;ミズバスクールとは&gt; 水辺の活用に興味を持つ市民や企業、行政が一堂に集まり、河川空間の利用制度、プロジェクトの立ち上げや活用のコツを実践者から学んだうえで、持続可能な水辺の賑わいづくりに向けて語り合うイベントです。</p> <p>&lt;イベント内容&gt; 水辺と街を繋ぐ活動を進めている加古川市をフィールドに、官民を超える対話力・行動力について学びます。 加古川かわまちを仕掛けた行政マンの熱い想い、行政マンと活動を共にする団体の皆様の本音トークが聞けるスクールとなっています。</p> <p>( <input type="checkbox"/>初めて <input type="checkbox"/>恒例 <input checked="" type="checkbox"/>回目 )</p>
対象 (参加者)	どなたでも (事前申込制)
定員	先着50名
参加費	無料
申込先・方法	1月18日 (水) までに、下記の「ミズバスクール6」のHPからお申込みください。 <a href="https://www.kkr.mlit.go.jp/river/manubuasobu/mizube_school/index.html">https://www.kkr.mlit.go.jp/river/manubuasobu/mizube_school/index.html</a>
目的・背景 その他	国土交通省近畿地方整備局が、自治体、河川管理者、民間事業者及び市民団体等で水辺活用に関心がある人材の育成を目的に実施。 6回目の開催となる今回は、加古川市をフィールドに官民を超える対話力・行動力について学ぶ内容となっている。
市ホームページ	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載済み <input type="checkbox"/> 掲載予定 (●月●日) <input type="checkbox"/> 掲載しない
広報かがわ	<input checked="" type="checkbox"/> 月号に掲載 <input type="checkbox"/> 月号に掲載予定 <input type="checkbox"/> 掲載しない

問合せ先

加古川市 市民活動推進課 (担当: 村上・澤中)  
☎079-427-9764



# ミズベ スクール 6

MIZBE SCHOOL 6

官民を超える  
対話力※・行動力を  
身に付けよう

# 加古川

参加費無料

会場参加、先着50名限定



申し込みはこちら

1月27日(金) 10:00-17:00  
加古川市民交流ひろば(カピル21ビル 5階)

## ミズベスクール6

水辺と街を繋ぐ活動を進めている加古川市をフィールドに、官民を超える対話力・行動力について学びます。  
スクールでは、加古川かわまちを仕掛けた行政マンの熱い想い、行政マンと活動を共にする団体の皆様の本音トークが聞けるスクールになっています！

## コロナ対策の上実施します

※兵庫県新型コロナウイルス感染症総合対策に従って実施します。

新型コロナウイルス感染症対策と参加いただく際のお願い

- ・会場は一定間隔をあけて着席いただきます。
- ・こまめな換気を行い、机・椅子の消毒を行います。
- ・講師並びにスタッフのマスク着用・手指消毒・検温を徹底します。
- ・参加者の皆様にもマスク着用・手指消毒・検温のご協力をお願いします。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況により、予定を変更することがあります。

河川のにぎわい  
空間づくりについて語り合う  
ミズベスクール6を開校します！

ミズベスクールとは

水辺の活用に興味を持つ市民や企業、行政が一堂に集まり、河川空間の利用制度、プロジェクトの立ち上げや活用のコツを実践者から学んだうえで、持続可能な水辺の賑わいづくりに向けて語り合うイベントです。

DATE

2023.1/27 FRI

集合・解散：会場/加古川市民交流ひろば  
(カピル21ビル 5階)

開催時間：10:00～17:00(受付/9:30～)

事前申込制/先着順/申込締切:1月18日(水)中

※対話力とは…相手の本質的な意見を引き出し、異なる立場や考え方を互いに理解し合うこと。



ミズベ  
スクール 6

MIZBE SCHOOL 6



官民を超える  
対話力・行動力を  
身に付けよう

水辺でわくわくすること、はじめよう。

河川のにぎわい空間づくりについて語り合うミズベスクール6を開校します。

ミズベ  
スクール6  
MIZUBE SCHOOL 6

加古川

2023.1/27 FRI

【会場】加古川市民交流ひろば(カビル21ビル 5階)

※本行事は土木学会認定CPDプログラム(申請中)です。  
※プログラムの内容は変更することがあります。

参加費無料

会場参加、先着50名限定

※詳しくは左下のQRコードよりアクセス

## PROGRAM

1月27日(金)  
10:00-17:00  
(受付9:30~)

ミズベスクール6

### 水辺と水辺につながるまちなかの現地視察

10:30~12:00

市担当者が加古川河川敷やそこにつながるまちなかでの取組や市民団体との関わりを説明します。

### トークセッション

13:00~14:00

“加古川の水辺活用”で官民の連携が進んでいる背景や行政としての想いについて語られます。

◎テーマ「ミズベリングやかわまちづくりをやりようと思った動機は？自治体の方々がやる気になったのはどうして？」

【登壇者】水辺総研 岩本唯史氏、加古川市市民協働部 山野貴史氏、姫路河川国道事務所 春藤千之氏

### 市民団体グループインタビュー

14:00~15:00

加古川河川敷やまちなかで賑わいを取り戻す取組に参画する団体に協力して頂き、リレー方式でのインタビューを通じて、相手の本質的な意見や考えを引き出す手法を学びます。

◎インタビュー内容「水辺で実践していること、参画した理由、多様な立場の人との関わり方」等

【参画団体】・NPO法人シミズンシーズ(かわのまちマーケット主催) ・一般社団法人きずな(加古川河川敷大道芸フェスティバル主催)

・加古川スケートボード協会(わくわくプロジェクト主催) ・green walkers(加古川 RIVERSIDE FITNESS FESTA主催)

### 加古川市取材の編集会議

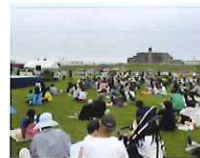
15:00~16:00

加古川河川敷やまちなかの取組・官民の関わりについて「見て、聞いて、感じた」結果をグループでまとめて、班毎で発表を行い、官民連携で水辺を活用する上で大切なことは何かを学びます。

参加団体



NPO法人シミズンシーズ



一般社団法人きずな



加古川スケートボード協会



green walkers

## 登壇者紹介



株式会社水辺総研  
岩本 唯史氏

株式会社水辺総研代表取締役「ミズベリング」ディレクター水辺荘共同発起人建築家。リノベーションや建築設計の傍ら、全国の水辺の魅力を生み出す活動を行い、国土省のミズベリングプロジェクトのディレクターを務めるほか、豊岡市、和歌山市、鉄道創業者の開発案件の水辺エリアマネジメント組織などの水辺利活用のコンサルテーションを行っている。



加古川市市民協働部  
市民活動推進課  
かわまちづくり推進担当課長  
山野 貴史氏

1996年加古川市役所に入庁。2021年から庁内の6部署で構成するワーキンググループのリーダーとして加古川河川敷を活かした新たな賑わいづくりプロジェクトに携わり、2022年からは専任の担当として市民との協働によるかわまちづくりに取り組んでいる。



国土交通省 近畿地方整備局  
姫路河川国道事務所  
総括保全対策官  
春藤 千之氏

1995年国土交通省に入庁。2021年から加古川の河川管理者として河川整備を担当し、かわまちづくりにも携わる。加古川市内に住み、趣味のジョギングで加古川河川敷をいつも見ている。



ミズベスクール6の参加申込は  
右記QRコードから



先着順 ※申込み締切:1月18日(水) ※事前申込制

▶ <https://www.kkr.mlit.go.jp/river/manabusobu/mizuberingsp.html>

(申込み・お問い合わせ)

ミズベスクール6 運営事務局(近畿地方整備局 河川部 河川環境課 内) 担当:寺谷  
TEL:06-6942-0608 FAX:06-6942-5693  
MAIL:cfcfec9e.kkrmlit.onmicrosoft.com@jp.teams.ms

## ACCESS

### 会場

加古川市民交流ひろば  
住所/兵庫県加古川市加古川町  
篠原町21-8 カビル21ビル 5階

### 【交通案内】

・JR加古川駅下車すぐ  
・神姫バス・かこバス加古川駅下車すぐ

※本体建物の開館が午前10時のため、集合時刻の段階では正面玄関等が開いておりません。お手数ですが、建物北側タリーズコーヒー前のエレベーターをご利用いただき、5階までお越しください。

